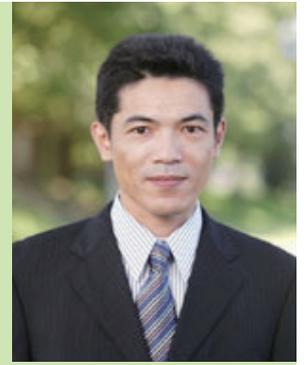


株式会社 マルマエ



代表取締役社長
前田 俊一

他社の追従を許さない
高度な切削加工技術

鹿児島県
出水市高尾野町大久保矢房
3816-41

1988年(昭和63年)設立
TEL 0996-64-2862

<http://www.marumae.com/>

切削加工技術を磨き、生産管理体制を整え、顧客ニーズに柔軟に対応することで顧客から高い信頼と評価を獲得。

趣味のオートバイの部品製作から切削加工のノウハウを蓄積

現社長はオートバイレースが趣味で、自らレースに出場していたが、やがてオートバイ部品の製作を手がけるようになり、切削加工のノウハウを蓄積していった。オートバイの部品製作には総合的なバランスが必要であり、産業用一般機械製造装置のほとんどを網羅できるほどの高い技術が求められるため、この経験が3次元形状品加工技術の習得につながり、これが今日の切削技術の基盤となった。

難易度の高い部品の製造に特化

同社は、高い技術力を背景に高付加価値製品分野に注力することで、持続的発展を目指している。マシニングセンタ、NC旋盤、CAD/CAM等の活用により、高い精度を要求される大型部品、技術的に難易度の高い部品等の製造を得意とし、液晶製造装置関連部品、半導体製造装置関連部品、太陽電池製造装置関連部品等の製造を手がけている。

徹底した品質管理

安定した高精度部品を製作するにあたって、温度管理は最も重要な要素のひとつである。特にアルミ大型部品を多く取り扱う同社では、工場内の1日の温度変化を±2℃以下に管理し、機械及び製品の伸び縮みを制御するなどの工場環境を整えることで、高い品質と精度を維持している。



オートバイレース用部品



大型アルミ加工